

1. 件名：東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談
2. 日時：令和3年5月13日(木)13時30分～15時15分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ

原子力規制企画課 火災対策室

守谷室長、田邊係長

審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條技術研究調査官、有吉上席安全審査官

小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

経営企画部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他14名

5. 要旨

○原子力機構から、東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料2について)

- ・火災防護審査基準の要求事項を満足する対策を講じることが困難な火災区画における代替策について、手順等を火災防護計画に定める際には、従事者への周知及びその範囲、要員の力量管理についても火災防護計画において適切に定めること。

(資料4について)

- ・分離精製工場の機器の耐震性評価について、地盤ばねの作成に簡易的な手法を用いた評価(暫定評価)の結果が、津波影響防止施設設置工事の際に評価した床応答スペクトルを用いた評価(設置工事評価)と比較すると非保守側となる可能性のある柔構造の機器については、暫定評価に基づく発生応力に暫定評価に対する設置工事評価の比の最大値を乗じた値を資料中で示すこと。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：東海再処理施設の廃止措置段階における安全対策のスケジュールについて

資料2：高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟の内部火災対策について

資料3：高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開

発棟の内部溢水対策について

資料4：分離精製工場(MP)等の外部事象に対する安全対策

資料5：漂流物の影響防止施設として設ける津波漂流物防護柵について

資料6：東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）